


市制施行40周年記念特集号

発行 福井県勝山市 編集 秘書広報課
〒911 福井県勝山市元町1丁目1-1
TEL0779-88-1111 FAX88-1119



飛翔

今ときめきのはばたき



勝山市政40年のあゆみ…………… 4～9

Talk…………… 10～13

今井市長 ● VS ● 三屋裕子さん

かつやまのデータボックス…………… 14～17

夏期巡回ラジオ体操・市民人文字… 18～19

祝 市制施行40周年



勝山市議会議長
乾 吉 一



勝山市長
今井 三右衛門

ここに市制施行四十周年を迎え、市民の皆さんとともに祝福し、心よりお喜び申し上げます。

昭和二十九年九月一日、一町八カ村が合併し新しく勝山市が誕生してからは、はや四十年の歳月が流れました。この間、社会基盤の整備、市民福祉の充実、教育文化の振興、産業経済の発展など各方面において、大きく躍進を遂げてまいりました。これは市民の皆さん一人ひとりの勤勉さと努力の結果であり、改めて心より敬意を表し、感謝申し上げます。

現在、私たちのふるさと「かつやま」では、第三次総合振興計画のもと、次の四本の柱を基本に、市政運営に努めております。

一、誰でもが住みたくなる安全で豊かな生活環境の整備
一、すべての人が安心して生活できる社会福祉の充実

一、明日の勝山を背負う人材の育成と教育文化・体育の振興
一、二十一世紀を目指しての産業の発展と新産業の開発、観光都市の実現

特に、多様化する社会情勢、価値観の変化に対応すべく中部縦貫自動車道の早期完成、国道四一六号線の整備促進、京福電車の存続など交通網の整備を最重要課題として、市民総参加の下でその実現に努めております。

また、平泉寺をはじめとする既存の観光資源に加え、越前大仏や

昭和二十九年、勝山市が誕生して以来、ここに市制四十周年の記念すべき日を迎え市民の皆さんとともに、お喜び申し上げます。

過ぎし四十年を振り返って見ますと、二度にわたる財政再建や三八豪雪など厳しい状況下において、中学校統合、庁舎や上水道の建設など都市としての基礎的條件の整備を進めた合併から昭和の四十年代。

ついで、教育福祉会館、公共下水道、都市計画や道路網の整備、農村総合整備事業など市民の快適な生活環境の向上と情操環境都市

の実現を目指し、都市的形態の整備に重点をおいた五十年代。

さらに、進んで越前大仏の完成にはじまり、リゾート開発や恐竜化石・遺跡発掘、国際化の推進並びに福祉をはじめ、地域産業の振興と豊かさを求め誰もが住みたくなるまちづくりを目指した昭和六十年代初頭から平成の今日まで。その時々において、市民のためみない努力と不とう不屈の精神でもって市政の飛躍の発展を見る事が出来ました。

私どもは、この記念すべき年にあたり、決意を新たに、住民ニ

勝山城の完成、スキージャム勝山のオープン、恐竜化石の発掘など、いよいよ勝山市はリゾート都市として変貌を遂げようとしています。今後さらに、恐竜公園や総合運動公園を計画している長尾山総合開発、平泉寺坊院跡の整備、市街地の整備など、二十一世紀を展望して積極的に取り組んでまいりたいと思っております。

記念すべき四十周年を迎え、「飛翔、今ときめきのはばたき」のテーマのもと、よりいっそうの躍進をはかっていく所存でございます。

市民の皆さんのご理解とご支援、ご協力をお願い申し上げます。

ズの多様化と価値観の変化、世界に例を見ない人口の高齢化など内外の諸情勢を把握し、市民の英知を結集して、二十一世紀へ向けてさらなる発展に取り組まなければならぬと思っております。

市制五十周年には、法恩寺リゾート地の素晴らしい完成と、中部縦貫自動車道の見事なラインを見る事ができると思っております。

市民各位におかれましても、なおいっそうのご支援、ご協力をお願いいたします。

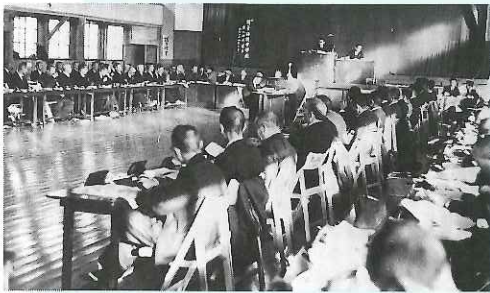
勝山市政40年のあゆみ



◀開庁式であいさつする
多田孝之助市長職務執行者
(旧勝山町長)



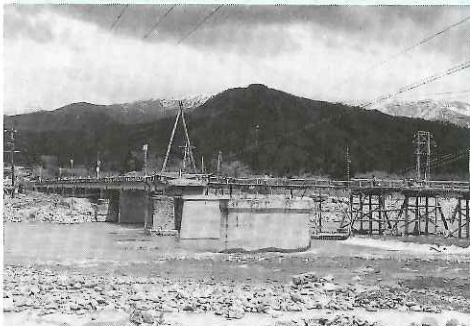
▲昭和29年9月 市制発足を祝う市民(勝山町役場前)



▲昭和29年9月初市議会



◀昭和30年4月
市制祝賀ちようちん行列

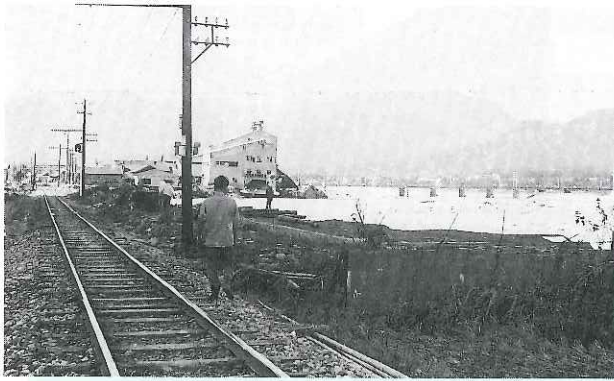


▲昭和37年勝山橋架け替え工事



◀昭和30年4月
市制祝賀パレード

38	37	36	35	34	33	32	31	30	昭和29年
<p>一月 三八豪雪に見舞われる。被害額一〇億五、五〇五万円。三月 勝山橋架け替え工事完成。勝山病院郡町に完成。六月 上水道建設事業完成、四年の工期と事業費九、二〇〇万円。</p>	<p>八月 市内初のプール完成。九月 市営射撃場完成。十月 第三代市長に山内譲氏就任。十一月 平泉寺白山神社など国立公園に昇格。十二月 市有林一〇〇万本植林達成。電話が自動化になる。</p>	<p>八月 市消防本部、消防署設置。十一月 市民課を設置。戸籍事務など窓口事務を一本化。</p>	<p>五月 平泉寺大渡にじん芥焼却場完成。</p>	<p>二月 北陸電力壁倉発電所完成。八月 台風七号来襲。被害額一億七、一四四万五、六〇〇円。 九月 台風十五号(伊勢湾台風)来襲。被害額三億八、二九四万六、〇〇〇円。</p>	<p>四月 平泉寺巡見橋、新保橋完成。七月 市庁舎完成。十月 上水道事業着手。</p>	<p>九月 県下初の乳児保育所開く。十月 北部中学校開校。</p>	<p>二月 雁が原スキー場オープン。 五月 財政再建団体の指定を受ける。赤字額六、三〇〇万円(期間六年)。</p>	<p>七月 平泉寺白山神社など白山国定公園に指定される。八月 初の市議会議員選挙、三十人当選。</p>	<p>九月 勝山、平泉寺、村岡、北谷、野向、荒土、北郷、鹿谷、遅羽の一町八カ村が合併して勝山市が誕生(二日)。九月 勝山市広報第一号発行(十五日)。十月 初代市長に山内継喜氏就任。</p>



▲昭和40年9月 三大風水害に見舞われる(中島地区)



▲昭和38年1月 豪雪に襲われる



▲昭和43年5月 福井国体の大会旗の県下リレー(勝山橋)



▲昭和38年1月 多くの人命を奪った横倉地区の雪崩



▲昭和45年5月 国道157号線新・谷トンネル貫通



▲昭和38年6月 上水道竣工式

48	47	46	45	44	43	42	41	40	昭和39年
三月 勝山市総合振興計画策定。大幹線林道法恩寺線着工。	四月 広域市町村圏計画まとまる。七月 国道一五七号新・谷トンネル開通。大野・勝山地区広域行政事務組合設立。	八月 勤労青少年体育センター完成。十月 大野市、勝山市、和泉村を圏域とした大野・勝山地区広域市町村圏協議会を設置。	七月 世界万国博覧会に「左義長まつり」が県代表の郷土芸能として出演。十月 第五代市長に高野春三氏就任。	十二月 下荒井橋、下荒井トンネル完成。	三月 二回目の財政再建団体の指定。総額五億七、二〇〇万円、十三年償還。十月 福井国体開催。勝山市では四種目の競技が行われる。市荒川大橋完成。	五月 中部中学校開校。七月 市民会館完成。 八月 大選挙区制。定数減員の市議会議員選挙、二十六人当選。	四月 福井一勝山間県道舗装完成。十月 住居表示実施。市営火葬場完成。市初の文化財指定。	九月 四〇・九風水害に見舞われ、死者六名、被害額約一八億円。	三月 勝山新大用水完成。昭和二十七年以来、十二年の歳月と九、三三二万円の経費を掛けた。 三月 総合都市計画が正式決定。五月 勤労青年学校勝山女子高等学院を開校。 十二月 衛生処理場が完成。



▲昭和54年10月国道一五七号「勝山国道」開通式



▲昭和49年8月 京福電鉄 勝山-大野間廃線



▲昭和56年1月 年末からの突然の大雪で市民総出で除雪にあたる



▲昭和54年5月 長山ナイト一点灯式



▲昭和49年4月 南部中学校開校



▲昭和56年1月 九頭竜川で雪が流れるよう舟に乗って作業する



▲昭和54年3月 暮見トンネル貫通



▲昭和51年 多田清氏の寄付で教育福祉会館完成(竣工式)

57	56	55	54	53	52	51	50	昭和49年
<p>四月 西児童センター完成。奥越青少年愛護センター発足。七月 遅羽農村環境改善センター完成。</p>	<p>一月 五六豪雪に見舞われる。被害総額六一億一、二五〇万円。三月 新広城市町村圏計画策定。四月 福井-勝山-小松線、国道四一六号に昇格。五月 南児童センター完成。六月 勝山市新総合振興計画策定。十一月 公共下水道勝山浄化センター着工。</p>	<p>四月 暮見トンネル開通。六月 東山いこいの森オープン。</p>	<p>三月 北児童センター完成。四月 農村総合整備モデル事業に着手。五月 長山公園グラウンドにナイター設備完成。十月 国道一五七号「勝山国道」(北谷町北六呂師(谷峠)開通。</p>	<p>四月 勝山・上志比衛生センター完成。九頭身障者ワークショップ開所。六月 市営弓道場完成。十月 市営テニスコート完成。</p>	<p>五月 農村総合整備計画対象市町村に決定。八月 公共下水道事業着工(七カ年計画)。</p>	<p>十月 教育福祉会館落成。名誉市民第一号に多田清氏を推挙。多田育英基金設立。十二月 高野市長退職に伴い、第七代市長に池田勤也氏就任。</p>	<p>三月 財政再建計画五年短縮して完了。八月 成器西小学校が旧勝山中学校へ移転。</p>	<p>三月 当市出身の相互タクシー社長多田清氏、教育福祉会館建設費として、三億五、〇〇〇万円を寄付。四月 南部中学校開校(中学校統合計画を完了)。八月 京福電鉄越前本線、勝山-大野間廃線。九月 勝山市史第一巻発刊。十二月 繊維不況危機突破市民総ぐるみ決起集会。</p>



▲昭和62年5月 越前大仏開眼落慶



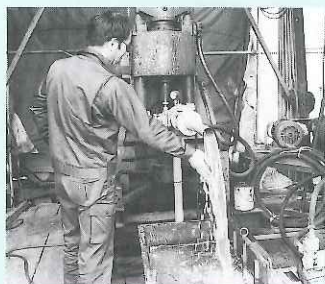
▲昭和61年5月 谷トンネル大規模土石流の復旧工事



▲昭和59年6月 長山トンネル開通



▲昭和63年10月 恐竜化石が発見された杉山川上流



▲昭和62年6月 浄土寺で温泉出る



▲昭和60年5月 浄化センター通水式



▲平成元年4月 グリーンヒル上野完成



▲昭和63年 広域幹線林道「法恩寺線」全線開通



▲昭和60年10月 クリーンセンター火入式

平成 元年	63	62	61	60	59	昭和 58年
四月 勝山南高校開校。シルバー人材センター発足。 一般廃棄物(不燃物)最終処分場「グリーンヒル上野」完成。六月 恐竜のまち構想着手。 九月 勝山南大橋起工式。平泉寺坊院跡発掘調査始まる。	五月 鹿谷児童センター完成。五月 農協会館新館完成。十月 北谷で一億二千万年前の肉食恐竜化石を発見。(発表) 十月 広域幹線林道「法恩寺線」全線開通。十二月 第十代市長に今井三右衛門氏就任。	五月 特別養護老人ホーム「さくら荘」完成。 五月 越前大仏開眼落慶。「大仏まつり」。六月 浄土寺の泉源調査結果発表。八月 第二次日中友好訪中団、中国洛陽市などを訪問。十月 市リゾート推進協議会発足。(法恩寺山開発が本格化)	四月 クリーンセンター本格操業開始。全市ゴミ収集開始。五月 谷トンネル付近で大規模土石流発生、約三カ月間通行不能になる。北郷児童センター完成。 六月 市民課窓口業務一部オンライン化。 十一月 克雪センター完成。	五月 勝山浄化センター通水式。六月 公共下水道一部供用開始。七月 市営テニスコートナイター設備完成。九月 奥越地域地場産業振興センター完成。十二月 奥越花き集出荷場完成。	六月 国道一五七号バイパス長山トンネル開通。 七月 雁が原青少年旅行村オープン。十一月 大野・勝山広域農道起工式。国道四一六号バイパス伊波・滝波間開通。	五月 林業者健康増進トレーニングセンター、勤労婦人センター、B&G勝山海洋センター完成。 十一月 クリーンセンター着工。勝山病院が総合病院に昇格。



▲平成4年8月
恐竜の連続歩行足跡79個を発見



▲平成3年5月 新消防庁舎完成



▲平成3年12月
市立図書館オープン



▲平成3年9月 平泉寺坊院跡発掘で
旧境内を東西に貫く石畳道を確認



▲平成5年12月
「スキージャム勝山」オープン、
シーズン中21万人が訪れる



▲平成5年4月 勝山南大橋が開通



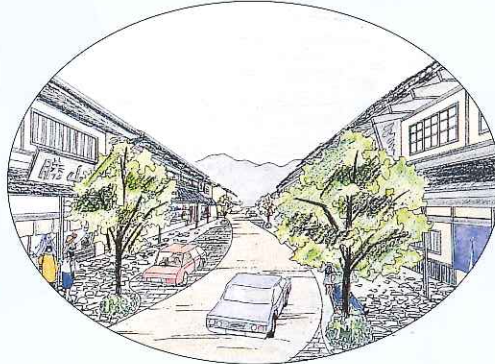
▲平成3年10月
温泉センター「水芭蕉」の入場者
が10万人を超える

6	5	4	3	平成 2年
<p>四月 いきいき勝山健康まつり。六月 「恐竜文化賞」を創設、全国に「恐竜王国」勝山」発信。 七月 巡回ラジオ体操、市民人文字。 八月 「恐竜化石の発掘」「よみがえる平泉寺」特別展。 九月 市制施行四十周年記念式典。</p>	<p>一月 雪国交流シンポジウム。三月 恐竜化石初の「かぎつめ」発見。四月 勝山南大橋が開通。 五月 老人保健施設「鷺巣苑」が完成。十一月 京福電車存続市民総決起集会。浄土寺川ダムコンクリート打設。十二月 スキージャム勝山がオープン。</p>	<p>二月 京福電鉄、勝山ー東古市間の廃線方針を発表。四月 ふれあい会館オープン。五月 白山国立公園昇格三十周年記念行事。六月 ふるさと森林館オープン。法恩寺山リゾート本格着工。七月 蓬生坂トンネル開通。勝山城博物館オープン。八月 恐竜の足跡79個を発見。十月 法恩寺山有料道路開通。国際環境文化フォーラム。十一月 国道一五七号勝山工区開通。</p>	<p>二月 パソコン実験ネット開局(NMC構想)。 五月 小笠原公入封三百年祭記念事業(九月)。 新消防庁舎完成。九月 アスペン音楽祭(第一回)。 十二月 市立図書館オープン。</p>	<p>五月 「奥越高原リゾート構想」国のリゾート法承認を受ける。八月 第三次総合振興計画の基本構想がまとまる。九月 恐竜の複数の足跡化石が発見される。九月 平泉寺坊院跡発掘で、国内最大級の石畳道を確認。十月 勝山温泉センター「水芭蕉」オープン。十一月 中部縦貫自動車道(大野ー勝山ー永平寺間)が整備計画路線に格上げ。</p>

21世紀への発展 ビッグプロジェクト

リゾート開発

浄土寺川ダム

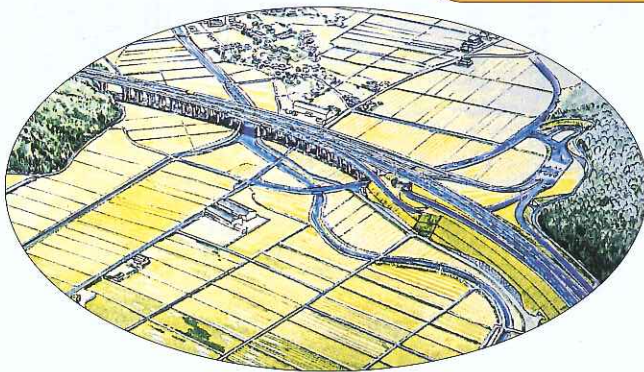


市街地整備

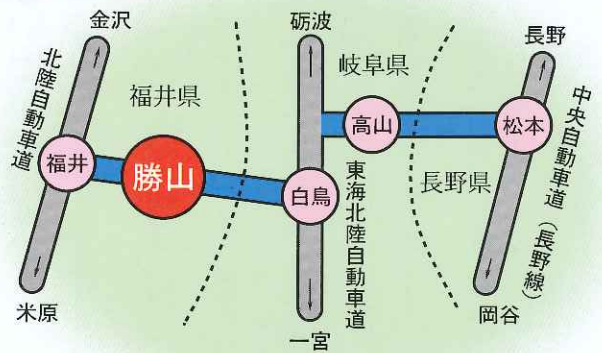
法恩寺山リゾート開発



中部縦貫自動車道

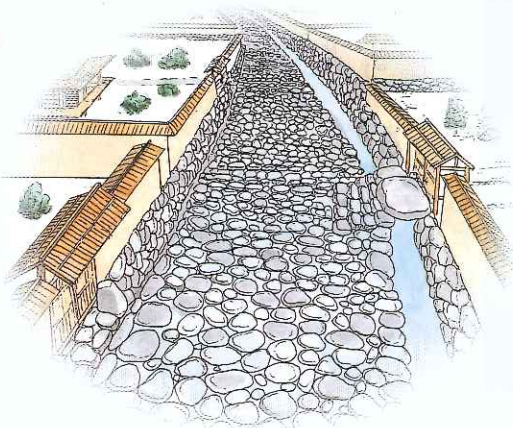


勝山インター予想図

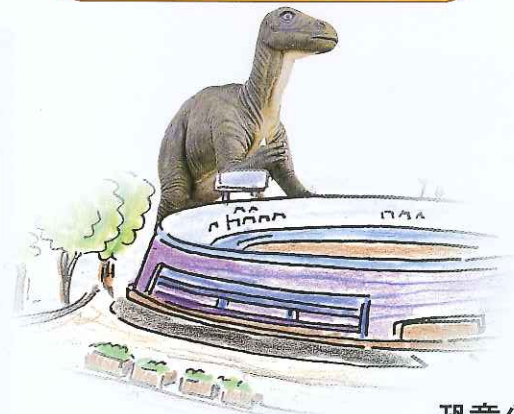


コース (福井～松本)

平泉寺坊院跡整備



長尾山開発



恐竜公園
総合運動公園



勝山市出身の

元オリンピック選手、

三屋裕子さんを迎え、

勝山の思い出や、

これからのまちづくりについて、

今井市長と対談して

いただきました。

九頭竜川は

思い出がいっぱい

三屋 勝山は帰るたびに変わりますね。一年に何回ほど勝山に帰られますか。

三屋 一回ほどですね。夏と稼業の忙しい年末に帰ります。バレーボールをしていた頃は、しばらく勝山に帰っていない時期もありました。久しぶりに帰ったとき、サンプラザの前と西環状線の道が広くなっていて驚きました。

小学生の頃、成器南小学校まで歩いて通っていたんですけど、そのころの自分の記憶のなかの道と比べて広くなっているのは、びっくりします。

対 談

Talk

今井市長／
三屋裕子さん



勝山橋 Katsuyama Bridge

市長 勝山橋と下荒井橋との中間に勝山南大橋が開通しました。夏に帰られたとき、ご覧になりましたか。三屋 昨年の夏は長い期間滞在できなかったのです。そんな立派なものがあったのですか。

市長 それに勝山橋を架け替えることになったんですよ。今年設計、来年から工事にかかる予定です。昔、勝山橋は吊り橋だったんですが、私はそのイメージを残してほしいと設計主に依頼しています。

三屋 橋は勝山の人にとって、大きな意味があるのではないのでしょうか。九頭竜川を越えて電車に乗るという思いがありますから。それに九頭竜川は私にとって、いろいろな思い出があります。

私が小学校一年生の頃は、まだダムができていないころで、よく九頭竜川で泳いだりメダカやオタマジャクシをとったりしました。

市長 今は、水量が少なくなつてしまいましたね。

弁天桜の堤防から下荒井橋まで、桜並木にする計画があるんですよ。今年は、市制施行四十周年を記念して、日本の桜を植えます。

三屋 桜が咲くとみごとでしょうね。

市長 立派になるには、最低十五年かかるそうです。

勝山に住んでみたい魅力をもっている

市長 ふるさととは変わってほしい、それとは反対に、あまり変わってほしくないという気持ちはありませんか。

三屋 ふるさとというイメージは、永遠に変わらないものですね。ほのぼのと思いつくというのは、ふるさとしかありませんから。自分が嫌な思いつくも、いい思いつくも、絶対変えることの

できないところです。自分の思いつくなかでは変わっていないのに、実際目の前に入ってきたものが変わっていると、驚きますけどね。

私がたまに東京から帰って、勝山のことについてうんぬんいうよりは、そこに住んでいるみんなが、居心地良く暮らせることが、いちばんだと思っています。都会の人の意見よりも、住んでいる人が、住みやすいというのがいちばんだと思います。

市長 三屋さんは視野が広いですね。視野の広い立場で勝山を見たとき、どうなっているか、どう変わっていくべきか、指導していただけるとありがたいですね。

三屋 どう変わっても、質というのは変わらないんじゃないでしょうか。勝山人気質みたいなものは。それが勝山の良さだと思っています。

市長 そのほかに、勝山の良さはどんなところだと思いますか。

三屋 住んでみたい魅力をもっているところだと思います。行ってみたいところ、住んでみたいところは違うところだと思います。伊豆や箱根は過疎がすすんでいるまちなんですけど、必ず行ってみたい温泉ナンバー1に入ります。やっぱり行ってみたいところ、住んでみたいところは、みんなの中で確実に分けているんですね。

私は、ふるさとに近いところに住んでみたいと思っていますし、ふるさとないものをもっているところに行ってみたいと思うところがあります。海辺のまちには行ってみたいけど、住むんだったら、川や山があるまちのイメージが私にはありますね。



今井三右衛門市長のプロフィール
Profile of Mayor Sanuemon Imai

昭和5年12月9日生まれ
昭和42年9月1日市議会議員初当選
昭和54年9月7日 // 議長就任
昭和63年12月26日市長初当選
現在に至る

訪れる人がリピート してくれるまちに

市長 これから勝山が、訪れる人の多い観光地に、またリゾート地になるためには、やはり勝山市に住む人が心の優しい、人情あふれる市民にならないといけないと思っています。

「勝山へ来たなら、もう一回行ってみたい」。「勝山には心の優しい人がいるから永住してみたい」。そんな勝山にしていかなければならないと思っています。それが勝山の魅力づくりだと思っています。

三屋 そうですね。私は、京都には住んでみたいとは思いません。表向きはすごく柔らかいけど、心の中で何を考えているかわからないところがあって、行ってみたいと思うけど、住みたいと思いません。

私の場合、背が高いじゃないですか。素朴な旅館に泊まったとき、「こんなにちは」というと「ああ」というだけで、愛想がなくこの旅館に泊まるの嫌だなと思うことがあります。でもお風呂から上がって部屋に入ると、布団にもう一つ布団がき足してあったりして、そんなとき「ありがたいな、すごくあったかいな」と思います。そういうところが、勝山の人はありますよね。

勝山の人は最初会った時に、とっつきにくいとか、話しにくいとか、ちょっと怖いという感じで、勢いがありません。だけど芯はいろんなことを考えて、考えすぎるくらい考える人たちですね。だから何回も来ても

らえたら、勝山の良さをわかってもらえるんだけど、一回だけ来てもらったのでは勝山の良さはわかってもらえないかもしれませんね。

市長 三屋さんと同感です。

三屋 勝山に来て、リピートしてもらえそうなまちになると、本当の勝山の良さをわかってもらえと思っています。

勝山の特性を生かした 産業の育成を

三屋 東京に出て来て、いつも思うのは、コメと水は、圧倒的に勝山のほうがいいということ。そんな勝山に、コンピューター関係の会社を誘致したらどうでしょうか。今コンピューターソフトウェアの会社が、東京を離れているんですよ。その理由は、東京でないほうが、ソフトを開発する人の想像力をかきたてるからなんです。勝山は、そこにいると想像的になれるところだと思います。

市長 そうですね。今、勝山にもいくつかの優秀な企業がきています。特殊な製品を海外に輸出している会社もあります。

三屋 日本海側はもともとほかの国との貿易が盛んでしたから、世界に目を向けた産業はいいかもしれないですね。

市長 勝山市では現在、短大や大学へ行っている人が、約千三百人います。その人たちは地元に戻りたいと思っていますが、短大や大学を卒業した人を求める会社に限りがあります。



中宮平泉寺参道 stone road at Heisenji

それでそのような人もたくさん就職できるように、新しい企業や研究所を誘致しようと計画中です。

三屋 クリエイティブな環境で仕事をするのには、勝山はいい環境ですね。

市長 地元に戻ってきたり、定着したり、一回来たなら定住したいというまちづくりをしていきたいです。企業誘致をすすめてきて次々と誘致が決まり、うれしい悲鳴をあげましたが、その次にクローズアップされてきた問題は、住宅問題です。若い人たちは簡単に家を建てられませんか、市営住宅、雇用促進住宅のような住宅環境の整備が必要となってきました。今、その準備に取りかかっています。

このように、勝山が何をしても順調に進むのは、市民のみなさんが一生懸命になつていからです。

三屋 勝山の人は一回納得すると強いですね。なぜあんなに団結力があるんだろうと思うくらい、すごいところがありますよね。

三屋裕子さんのプロフィール Profile of Yuko Mitsuya

- 筑波スポーツ科学研究所主任研究員
- 昭和33年7月29日福井県勝山市生まれ
- 勝山中→八王子実践高→筑波大
- ロサンゼルス五輪で銅メダル獲得
- TBSテレビ「関口宏のサンデーモーニング」
- TBSラジオ「子供電話相談室」
- などにレギュラー出演
- 著書に「コンチワ/裕子先生」
- 「三屋裕子の楽しいバレーボール」
- 「三屋裕子の元気エッセンス」



市長 雪国の粘り強さ、お互いに手をつないでいこうという根性があるからでしょう。

三屋 それがいちばんの勝山の魅力かもしれませんね。
市長 そうです。



左義長ばやし TAIKO performance (Sagicho Fetsival)

勝山のPR大使として

市長 東京で勝山の話題を聞いたことがありますか。

三屋 ありませんね。一回だけ、恐竜化石が発見されたことを、ニュースで放送しているのを見て、驚きました。

市長 今勝山市は、恐竜と三屋裕子さんを売り込んでいます。

三屋 (笑い)

市長 三屋さんには、ふるさと大使として勝山のこともPRしていただき、ありがたいと思っています。

三屋 愛知県の高校を訪れて、「私の生まれたところは、福井県の勝山市です」と紹介したとき、二千人の生徒の中で、勝山市を知っている人はだれ一人いませんでした。いつもそんな具合にふるさとを説明するんですが、福井県、そして勝山市を知ってもらいたいですね。二十代のころは、心のどこかで、田舎で生まれたことを言えない部分がありました。今ははっきり「福井県勝山市です」と胸を張って言えます。外から見ると勝山の良さがわかります。たまに帰るからわかるのかも知れませんが…。みんなに知ってもらいたいという気になります。

市長 勝山には魅力のあるところがたくさんありますよ。平泉寺をはじめ、越前大仏、勝山城、スキー場など胸を張って自慢できるところがいっぱいあります。

三屋 去年、テレビ番組で平泉寺を紹介させていただきました。パンフレットを見ると、観光地だけしか紹介していないので、私がテレビでふるさとを紹介できるのであれば、本当に勝山の人が大事に思っているものを紹介したいと思っています。例えば、水や若猪野メロン、平泉寺の菩提林など…。平泉寺は自分の中で特におすすめなんです。それに左義長まつり。二十年くらい左義長を見ていませんね。昔は、左義長の短冊が染めてあって、雪が降ると傘に染料が落ちたことを覚えていてます。

また新しくできた「スキージャム勝山」の名前が売れてくると、勝山も全国的に知ってもらえるのではないかと思います。まだ関東方面では、そん

なに知られていないようですが、若い人の口コミはすごく効果がありますから、これから期待が持てます。一回行つて、一つでも良い部分があれば、すぐに口コミで伝わります。逆に悪い部分も伝わりますが…。

市長 口コミの話ですが、私が市長になって六年経ちますが、八社の企業を誘致しました。先に来た企業が「勝山の人はまじめで本当に良く働く」というのが、口コミになった結果のようです。

三屋 口コミの効果は本当に大きなものです。

市長 これからも勝山のPRにご協力をお願いします。三屋さんがこれからはますます活躍されることを期待しています。今日はどうもありがとうございます。ありがとうございました。

三屋 これからも私にできる範囲で、勝山のお役にたちたいと思っています。どうもありがとうございます。



スキージャム勝山 Skijam Katsuyama



市制施行日■昭和29年9月1日

勝山町、平泉寺村、村岡村、北谷村、野向村、荒土村、
北郷村、鹿谷村、遅羽村の1町8カ村が合併。

市の木■スギ 市の花■サツキ

勝山の主な特産物■里いも、いちご(加工)、葉たばこ、メロン
スイートコーン、水菜(加工用、生食用)

勝山の日本一

- 高さ日本一 勝山城博物館
- 身の丈日本一 越前大仏
- 発掘例日本一 恐竜化石
- 発掘規模日本一 平泉寺坊院跡の石畳道



歴代市議会議員

歴代	氏名	期間
1・2	山岸 太之助	S29. 9.13 ~ S34. 4. 7
3・4	中村 精	S34. 4. 9 ~ S35. 9. 6
5	平井 彦五郎	S35. 9. 6 ~ S38. 8.31
6	松井 伝兵衛	S38. 9. 2 ~ S39.12. 4
7	田中 奥兵衛	S39.12. 4 ~ S41. 1.19
8	河合 捨治	S41. 1.19 ~ S42. 3.18
9	松井 伝兵衛	S42. 3.18 ~ S42. 8.31
10	四谷 與一	S42. 9. 4 ~ S46. 8.31
11	石田 巳代治	S46. 9. 2 ~ S50. 8.31
12	島田 實也	S50. 9. 4 ~ S54. 8.31
13	今井 三右衛門	S54. 9. 7 ~ S58. 8.31
14	西出 巖	S58. 9. 5 ~ S60. 9.20
15	水上 晟	S60. 9.20 ~ S62. 8.31
16	西出 巖	S62. 9.10 ~ H元.12.19
17	武内 盛直	H元.12.19 ~ H3. 8.31
18	廣田 与三次郎	H3. 9. 4 ~ H5.12.17
19	乾 吉一	H5.12.17 ~ 現在

歴代市議会副議長

歴代	氏名	期間
1	沢田治郎右衛門	S29. 9.13 ~ S30. 8.31
2	前川 俣吉	S30. 9. 2 ~ S34. 8.31
3	松山 吉一	S34. 9. 1 ~ S35. 9. 6
4	田中 奥兵衛	S35. 9. 6 ~ S38. 8.31
5	小林 清栄	S38. 9. 2 ~ S39.12. 4
6	島田 実	S39.12. 4 ~ S41. 1.19
7	婦山 長右衛門	S41. 1.19 ~ S42. 3.18
8	四谷 與一	S42. 3.18 ~ S42. 8.31
9	島田 慶雄	S42. 9. 4 ~ S44. 9.25
10	小林 廣	S44.12.15 ~ S46. 8.31
11	石倉 清治	S46. 9. 2 ~ S48. 9.18
12	今井 三右衛門	S48. 9.29 ~ S50. 8.31
13	西出 巖	S50. 9. 4 ~ S54. 8.31
14	武内 盛直	S54. 9. 7 ~ S58. 8.31
15	水上 晟	S58. 9. 5 ~ S60. 9.20
16	横山 定衛	S60. 9.20 ~ S61.12.22
17	畔川 利通	S61.12.22 ~ S62. 8.31
18	川村 音一	S62. 9.10 ~ H3. 8.31
19	辻 一敏	H3. 9. 4 ~ H5.12.17
20	近藤 栄治	H5.12.17 ~ 現在

歴代市長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1・2	山内 継喜	S29.10.15	S37.10.14
3・4	山内 讓	S37.10.15	S45.10.14
5・6	高野 春三	S45.10.15	S51.11.17
7~9	池田 勤也	S51.12.16	S63.12.25
10・11	今井 三右衛門	S63.12.26	現在

歴代助役

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1・2	光明 正道	S30.11. 8	S37.10.13
3・4	皿澤 徳志	S39. 3.28	S47. 3.27
5・6	池田 勤也	S47. 6.24	S51.12.16
7~9	鳥山 忠昌	S52. 1.24	H元. 1.25
10	山本 隆治	H元. 4. 1	H5. 3.31
11	島田 英博	H6. 4. 1	現在

歴代収入役

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1・2	豊島 和助	S30. 1. 1	S38. 3.23
3・4	梅田 薫	S38. 4.10	S46. 4. 9
5~7	笠川 馨	S46. 4.10	S58. 4. 9
8・9	竹内 仁	S58.10. 1	H3. 9.30
10	諏訪 芳郎	H3.10. 1	現在

歴代教育長

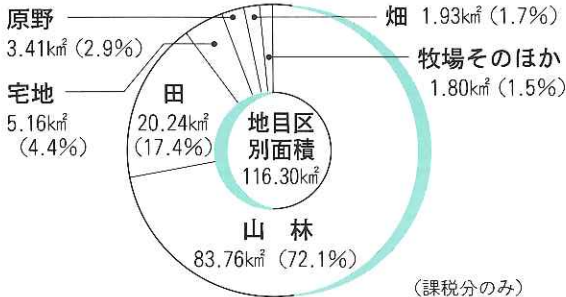
歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	伊藤 保	S29. 9. 1	S31. 9.30
2・3	田中 深治	S31.10. 1	S39. 9.30
4	牧野 義一	S39.10.11	S43.10. 1
5	松田 曄	S43.10.14	S44. 9.30
6	島田 正夫	S44.10.11	S47.10. 1
7	山口 郁二郎	S48. 1.16	S48.12.10
8・9	齋藤 忠	S48.12.11	S56.11. 4
10・11	久保 英一	S56.11.11	H元.11. 5
12・13	仲村 茂春	H元.11. 8	現在

位置

東経	北緯	標高		面積	長さ	
		最高	最低		東西	南北
136°23'34"	36°0'13"	m	m	km ²	km	km
136°39'44"	36°9'17"	1,671	75	253.68	23.3	17.0

土地

平成6年1月1日現在



気象

過去の気象最高(低)記録

区分	記録	記録年月日	備考(期間)
最高気温(極)	37.8℃	昭和35. 8. 2	大正元年~平成5年
最低気温(極)	-14.7℃	大正 2. 2.12	大正元年~平成5年
日最大降水量	232mm	昭和40. 9.14	明治32年~平成5年
最深積雪	325cm	昭和38. 1.31	大正2年~平成5年
日最大降雪深	100cm	昭和55.12.28	大正2年~平成5年
日最大風速	16m/s蒲葎	平成 3. 9.27	昭和53年~平成5年

(資料: 福井地方気象台)

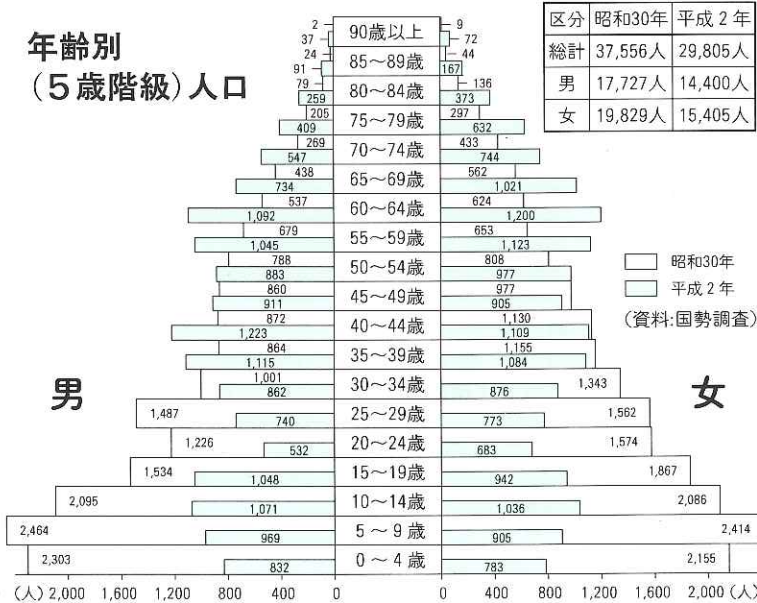
人口

平成6年8月1日現在(市民課調べ)

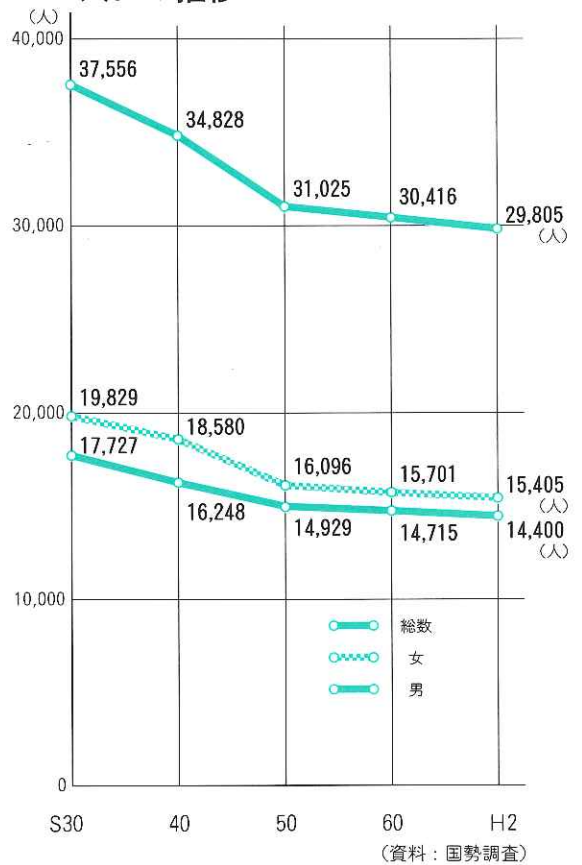
男 14,504人(17,727人)
 女 15,482人(19,829人)
 計 29,986人(37,556人)
 世帯数 7,799世帯(7,452世帯)
 人口密度 118.2人/㎢(148.0人/㎢)
 1世帯の家族数 3.8人(5.0人)



年齢別(5歳階級)人口

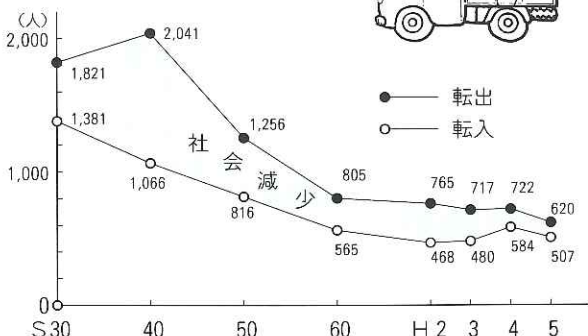
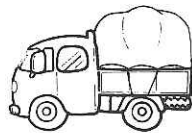


人口の推移

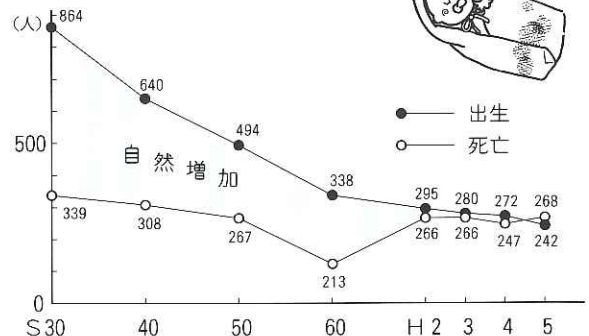


人口動態の推移(市民課調べ)

社会動態



自然動態



議会

構成 平成6年8月1日現在
 社会党1、公明党1、民社党1、無所属18、欠員1
 (平成7年8月改選)

総務

財政

●平成6年度予算規模●

一般会計	115億9,800万円
特別会計(10)	73億8,808万円
企業会計(1)	7億6,431万円
合計	197億5,039万円

●市民1人あたりの市の予算 65万8,654円

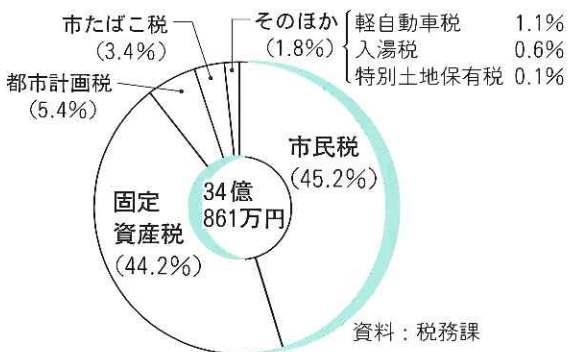
市有財産の状況

(平成6年3月31日現在)

建物	12万1,181㎡
土地	1,799万4,044㎡
立木	14万9,671㎡
基金	
現金・預金	37億8,338万円
(うち財政調整基金)	10億8,918万円
(そのほかの基金)	26億9,420万円
土地	3,530㎡
その他	208万円
有価証券	4,800万円
出資金	5億4,095万円
債権	4億2,215万円

税務

市税の収入状況 (平成5年度決算)



●市民1人あたりの市税 113,507円

市民・福祉

市民生活

●交通災害共済加入状況 (平成6年7月31日現在)

- ・加入者数 21,609人
- ・加入率 71.8%

出生 月 20.2人	死亡 月 22.3人	転入 月 42.3人	転出 月 51.7人
結婚	離婚	自家用自動車	交通事故
月 11.6組	月 1.7組	1世帯 2.3台	月 10.9件

(平成5年度)

保健・衛生

●国民健康保険加入状況 (平成5年度)

- ・加入者数 8,981人
- ・加入率(世帯数) 53.0%
- ・1人あたりの保険税額 74,460円
- ・1人あたりの医療費 298,222円

●医療関係

〈医療関係施設〉

- ・病院数4、一般診療所18、歯科診療所10、保健所1、ベッド508床
- (平成6年4月1日現在)

〈医療関係者〉

- 医師36人、歯科医師11人、薬剤師78人、保健婦12人、助産婦11人、看護婦(准看含む)184人、栄養士9人、診療放射線技師9人、臨床衛生検査技師10人

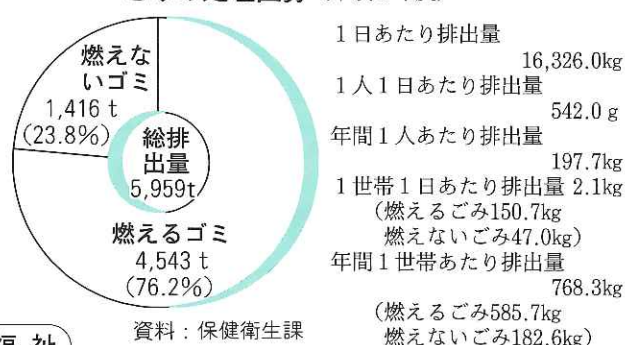
(平成5年12月31日現在)

●成人病、がん検診受診状況 (平成5年度)

- ・成人病 2,483人
- ・胃がん 1,368人
- ・大腸がん 2,232人
- ・肺がん 2,785人
- ・子宮がん 1,232人
- ・乳がん 818人

●合併処理浄化槽設置状況 63世帯(補助金交付世帯のみ)

ごみの処理区分 (平成5年度)



福祉

〈児童福祉施設〉

- ・公立保育所(園) 5(定員330人)
- ・私立保育所 5(定員525人)
- ・児童センター 5

〈社会福祉施設〉 重度身体障害者療護施設、同授産施設

- 「九頭竜身障者ワークショップ」、精神薄弱者更生施設「大日園」、市心身障害児(者)福祉センター、精神障害回復者作業所「ほたるの家」、特別養護老人ホーム「さくら荘」、老人保健施設「鷺巣苑」

産業

商工

工業事業所数 415件
 工業従事者数 5,289人
 商業事業所数 583件
 商業従事者数 1,920人

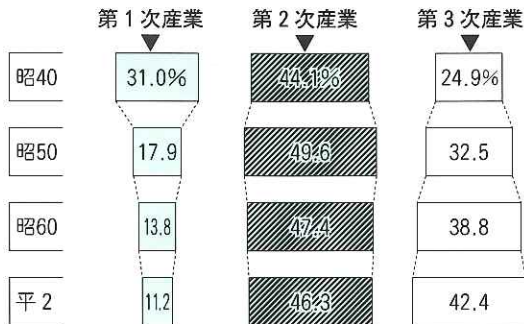
製造品出荷額 7,884,010万円
 ・繊維工業 3,824,349万円
 ・衣服ほか繊維製品 529,333万円
 ・窯業・土石製品 374,391万円

(資料：工業統計調査、平成4年12月末現在)

(社)シルバー人材センター(平成5年度)

契約金額 1億833万5千円 平成元年4月設立
 受注 1,647件
 会員数 298人(発足当時 49人)

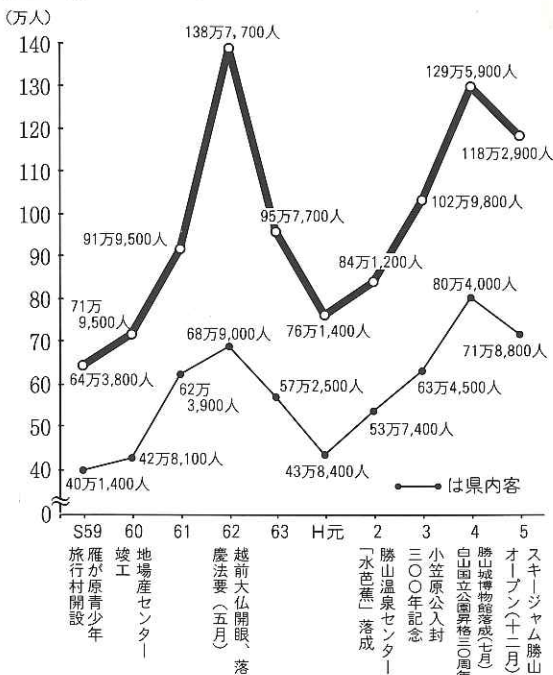
就業者の産業(3区分)別人口割合



資料：国勢調査

観光

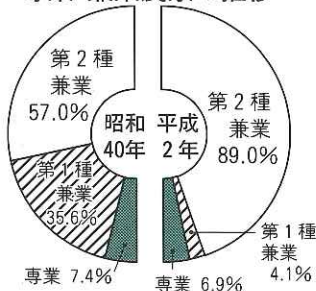
観光客の推移



(商工観光課調べ)

農業

専業・兼業農家の推移



農家戸数 2,210戸
 農家人口 10,516人
 経営耕地面積 188,205 a
 (資料：農業センサス 平成2年2月1日現在)

米の作付面積 1,496ha(平成6年度)
 米の年収量 5,629t(平成5年度)
 (農協調べ)

資料：農林業センサス

林業

林野総面積 20,446 ha
 市有林 1,375 ha
 おもな林産物 木材、パルプ材、しいたけ

建設

都市建設

道路状況(平成6年4月1日現在)

国道 43.8km(舗装率 92.7%)
 県道 60.6km(舗装率 94.3%)
 主要地方道 12.2km(舗装率 92.7%)
 市道 412.5km(舗装率 78.1%)

住宅状況

市営住宅 木造 97棟97世帯
 鉄筋 2団地64世帯
 都市公園 29カ所 24.12ha
 土地区画整理事業 13カ所 252.3 ha
 都市計画道路 35.07km

上水道

上水道普及状況(平成5年度)

給水戸数 7,184世帯
 人口 28,804人
 普及率 95.9%
 給水量 250万7,010m³
 市民1人あたりの使用量 0.23m³/日

下水道

下水道の普及状況(昭和60年6月1日供用開始
 各年度3月31日現在)

年度	行政区域内人口	処理人口	普及率
元	30,845人	15,571人	50.5%
2	30,701	16,054	52.3
3	30,434	16,443	54.0
4	30,216	16,923	56.0
5	30,146	17,425	57.8

教育・文化

学校教育施設(平成6年5月1日現在)

- 幼稚園 7(園児数 254人)
- 小学校 10(児童数 2,168人)
- 中学校 3(生徒数 1,162人)
- 高校 2(" 1,246人)

社会教育施設

- 公民館10(職員13人)
- 市立図書館1
- 教育福祉会館
- 市民会館

《市立図書館》(平成5年度)

- 登録者数 9,597人
- 蔵書数 46,287冊
- 貸し出し冊数 104,085冊
- 入館者数 122,852人

文化財：国指定3、県指定4、市指定63

体育施設：市営体育館、勤労青少年体育センター、

- 長山公園グラウンド(ナイター)、テニスコート
- 弁天緑地グラウンド、武道場、弓道場、射撃場
- 勝山海洋センター、ゲートボール場
- 林業者健康増進トレーニングセンター

消防

消防本部職員数 37人(平成6年4月1日現在)

自衛消防団員数 293人(平成6年4月1日現在)

消防装備：普通ポンプ車6台、水槽付ポンプ車1台、
 はしご付ポンプ車1台、救助工作車1台、
 小型動力ポンプ 104台、小型動力ポンプ
 積載車10台、救急車3台、指令車1台、
 消火栓1,107基

火災件数 10件(平成5年中)

損害額 6,714万円(平成5年中)

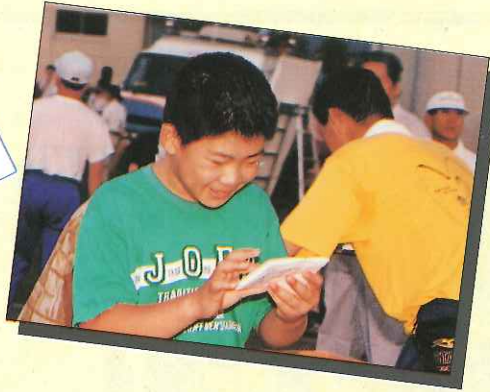
救急出動件数 458件(平成5年中)

事業

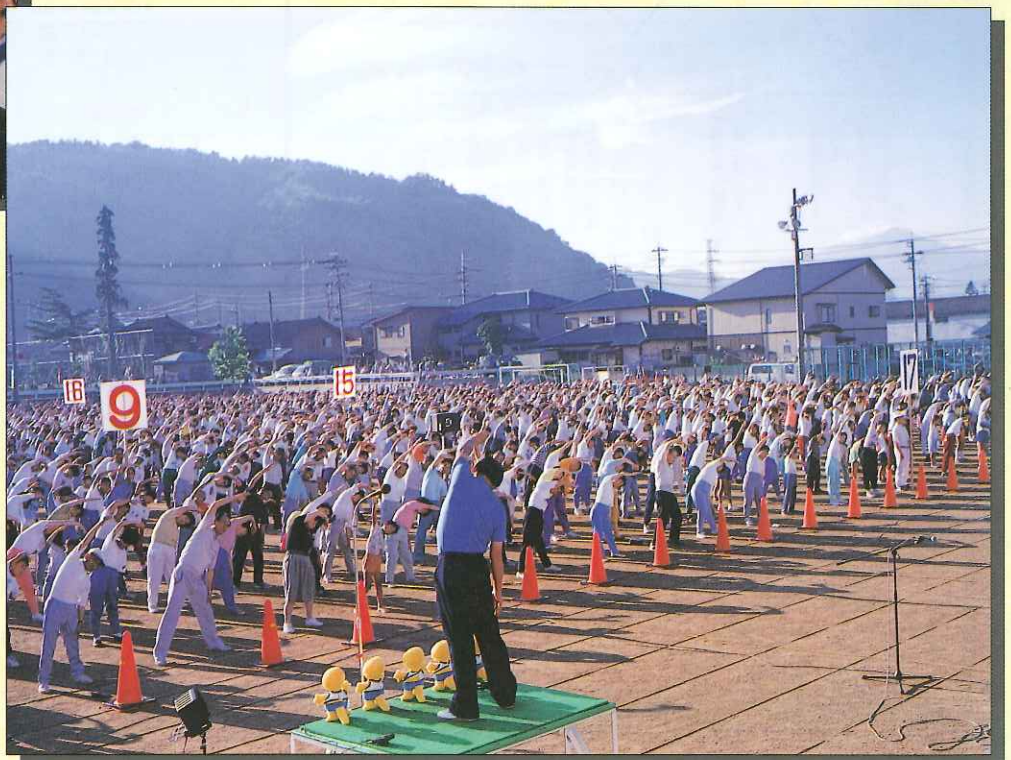
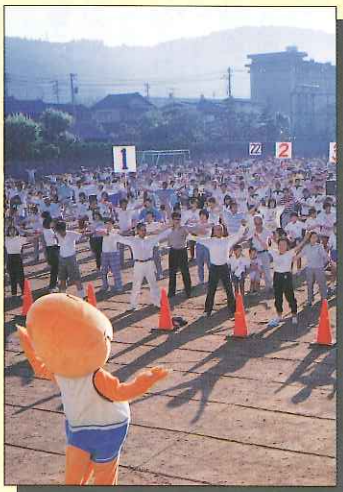
7/25

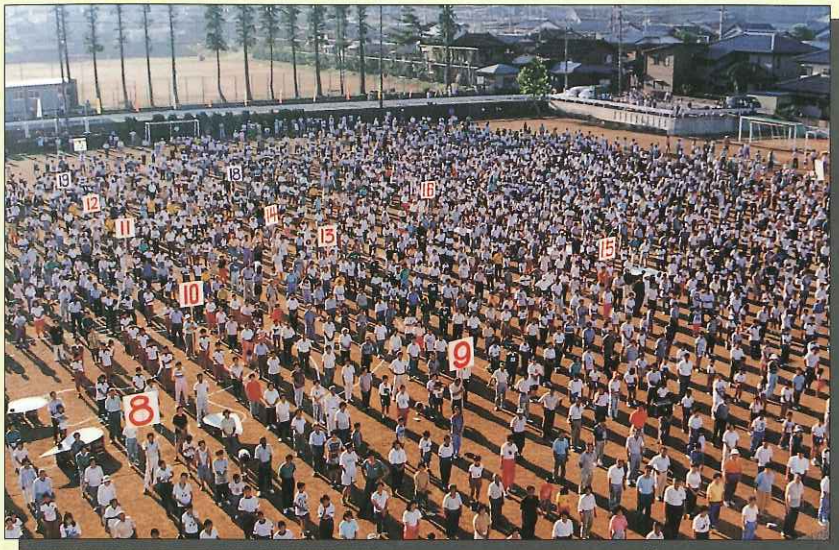
・市民人文字

4,134人



出かい





市制施行40周年記念

夏期巡回ラジオ体操



来 賓



9月は市民提案月間
市政に対する
あなたの生の声を
お聞かせください

問合せ先：秘書広報課
(☎88-1111内線214・215番)

勝山市は、昭和29年9月1日に市制施行し、今年で40年を迎えました。

平成3年から市制施行日である9月1日を記念して、9月を「市民提案月間」とし、「市長へのメッセージ」事業を行っています。

今年は、メッセージはがき（切手不要）を作成し、市制施行40周年記念広報ファイルにはさみ込んであります。

あなたが日ごろから市政に対して考えていること、要望・意見を、まちのメッセンジャー役としてご自由に投稿してください。

皆さんからお寄せいただいたご意見・ご要望は、今後の市政に反映させていきたいと考えています。よろしくお願ひします。

あなたはまちのメッセンジャー



